

平成 23 年度広島大学スポーツ科学センター公開講座 バウンドテニス教室

日 時：2011 年 10 月 10 日（月） 14：00～16：00

場 所：黒瀬 B&G 海洋センター体育館（東広島市黒瀬町檜原 18-4）

対 象：一般市民 22 名（男性 6 名，女性 16 名）

（10 代未満 1 名，10 代 12 名，20 代 1 名，50 代 3 名，60 代 1 名，不明 3 名）

参加費：無料

主 催：広島大学スポーツ科学センター，東広島市教育委員会

講 師：広島大学スポーツ科学センター

磨井 祥夫（総合科学研究科），加藤 荘志（国際協力研究科）

広島県バウンドテニス協会指導員

三上 貴子，長沢 富子，力山 美代子，藤井 幹子，吉村 尚

内 容：

東広島市が主催する「体育の日！黒瀬にあつまり！遊ぼう DAY」が 10 月 10 日に開催された。内容は，午前の部として親子を対象とした「ミニトランポリン&昔遊び」，午後の部として一般を対象とした「バウンドテニス教室」であった。広島大学スポーツ科学センターは午後の部の主催としてバウンドテニスの指導を以下のように行った。実技指導はバウンドテニスの公認指導員の方々にお手伝いをお願いした。

- ・バウンドテニスの紹介
- ・ウォーミングアップ
- ・ラケットとボールになれる運動
- ・やさしいフォアハンドの打ち方
- ・サービスとリターン
- ・やさしいラリー

教室後のアンケート（提出 7 名）では，「バウンドテニス教室に満足した」「またバウンドテニスをしてみたい」「スポーツの公開講座があれば参加したい」との肯定的な回答（100%）を得た。



感想：

参加者全員が初めての体験であったが、手軽にできるスポーツなので、すぐに簡単なラリーができるようになり、ラリーを続ける楽しさを味わっていただけたと思う。午前の部でボランティア参加した黒瀬高校の生徒たちも午後のバウンドテニス是一般参加者として練習に加わり、意欲的に取り組んでいた。初めての方は、ボールのバウンドの感覚とラケットに当てる感覚を覚えることが大切で、とにかくたくさん打球することが上達の秘訣である。コートを4面設置できたので、参加者の打球数は十分に確保できた。

スポーツ系の公開講座、特に新しいスポーツの体験は、1回2時間では入門程度で終わってしまう。確かに初めてのスポーツを楽しんだという体験にはなるが、もっとやっていたいという意欲的な参加者の要望に応えることができない。継続的に実施するための場・機会の提供が望まれる。

